

火の魂ファミリーの皆いつも本当にありがとう。

11月に入り今年もあつという間に2ヶ月を切りました。

今年は本当に激変の1年となりましたが、本当の意味で変化は2021年以降です。東京オリンピックが開催されると多くの人が日本を訪れると共に活気がもどる以上に更に変化をする年になると思います。火の魂カンパニーは変化に対応ではなく、変化のチャンスに進化できる最高の2021年にしたいと思います。

さて今月の社長からの手紙は、人生の成功と幸せについて書いてみたいと思う。人それぞれ成功や幸せの形が同じではないので、火の魂カンパニーが目指している成功と幸せは、会社の繁栄を通して経済的にも精神的にも幸せと定義している。この経済的にも精神的にもバランス良く満たされている企業の状態が成功であり働く社員の幸せだと私は経営方針書に記している。

この成功と幸せの鍵を握っているのは何だと思いますか？

私は30歳まで経済的にも精神的にもどん底にいましたから、今ならハッキリと答えられます。それは身近な人との人間関係が一番の鍵なのです。

とある学者も人の幸せは身近な人との人間関係が幸せの70%を占めていると発表している。私もまさにその通りだと思うし、30歳から何を取り組んできたかという、身近な人との人間関係を良好にし、強い信頼関係があるから今のこの会社があると言っても過言ではない。何度もこの話を社員にもしているが、なかなか伝わらないもので、本気で実践する人は決して多くはない。だからもう一度伝えると、日頃からの自分自身が使う「言葉・動作・表情」を常に「プラスかマイナス」かを意識して欲しい。周りに良い影響を与える人は、言葉動作表情がプラスアクションであり、周りに悪い影響を与える人はマイナスアクションが非常に多い。意外と目に見えたお金や目の前の人間関係ばかり気にしてしまうが、実は目に見えない日頃からの自分自身が発する言葉動作表情が類は友を呼び、マイナスにもプラスにもなっているのです。

私は日頃からプラスアクションを使うようにしているし、気がつく私の周りには類は友を呼び明るい人が本当に多い。基本的に成功している人、幸せな人はみんな共通でプラスアクションを取る。これは成功して幸せだからではなく、プラスアクションを日頃から使うから成功し幸せになれる。

楽しいから笑顔になれるのではなく、笑顔で笑っているから楽しくなると一緒明るい人が明るい挨拶をするのではなく、明るく挨拶をするから自分も周りも明るくなるのだ。良い人間関係を作る極意は「言葉・動作・表情」をプラスアクションすることで、周りを明るく良い影響を与え、明るい人が集まり良い人間関係になる。